

防衛

北海道

Bouei Hokkaido
June 2015
Hokkaido
Defense Bureau
Ministry of Defense

Vol.40



Photo:(上)海上自衛隊余市防備隊のミサイル艇「わかたか」(函館港西埠頭)
(下左)ミサイル艇「わかたか」の出港見送り
(下右)見学者を艇長が見送り
(写真提供:海上自衛隊函館基地隊本部広報)

編集・発行 防衛省北海道防衛局 広報誌等編集委員会
札幌市中央区大通西12丁目 札幌第3合同庁舎
Tel.011-272-7579
<http://www.mod.go.jp/rdb/hokkaido/>



新・自衛隊札幌病院 開院



杉田局長から千先病院長へ
鍵の引渡し



北海道防衛局、建設工事関係者
及び自衛隊札幌病院の職員

平成26年12月20日、新・自衛隊札幌病院の建設工事を完了を記念して、供用セレモニーが新・自衛隊病院で開催されました。セレモニーでは、杉田北海道防衛局長から千先自衛隊病院長へ鍵の引渡しが行われ、関係者による記念撮影が行われた後、自衛隊札幌病院職員からスライド上映にて、平成24年4月の工事着手から免震装置及び躯体工事など完成に至った建設工事の施工状況について説明がなされ、北海道防衛局や建設工事に携わった方々の労をねぎらわれました。

平成24年4月、周囲にはまだ雪が残る季節、真駒内駐屯地西側の一角に、新・自衛隊札幌病院の建設工事が本格着工し、順調な工事の進捗により、平成26年12月、建替計画の建設工事を完成させ、運用部隊へ供用を開始しました。当病院は、昭和30年に豊平駐屯地に開院された旧病院施設の老朽・狭隘等により医療運営の改善と自衛隊の各種活動における衛生機能の強化のため計画され、病院棟、看護庁舎、隊舎、倉庫、警衛所などの施設が整備されています。特に、病院棟においては日進月歩の医療環境に柔軟な対応ができ、各種事態時に医療活動が途絶えることなく運営できる施設とするため、PC構造や免震装置の採用、電力、熱源、給水設備のバックアップ機能の強化を図り、災害に強い施設として整備しました。

新・自衛隊札幌病院は「心の通う、信頼される病院」を基本理念とし、設計コンセプトは「地域に親しまれる開放感に満ちた病院」として設計されたことにより、外観デザインは北海道開拓時代を連想させる赤レンガ調の色彩とし、内装は清潔感に満ちた材質の仕上げが施されています。これらは職員及び工事関係者が基本理念に基づき計画を成功させようと努力したことにより、完成を迎えることができました。



1階玄関・中央ホール



待合室

4床室

- ※ 新・自衛隊札幌病院については、これまで広報誌「防衛北海道」の、Vol.26号「建設計画のアプローチ-新・自衛隊札幌病院の建替計画の紹介」、Vol.32号「自衛隊札幌病院建設現場見学会」、Vol.35号「～新・自衛隊札幌病院建設工事 順調に進行中～」に掲載されています。「防衛北海道」は、北海道防衛局のホームページの広報誌欄に掲載していますので、ご覧ください。
- ※ 北海道防衛局ホームページ： <http://www.mod.go.jp/rdb/Hokkaido/kouhou/>

新・自衛隊札幌病院の開院を迎えて

自衛隊札幌病院 病院長 陸将 千先 康二



自衛隊札幌病院
病院長 陸将 千先 康二

自衛隊札幌病院は、平成27年3月26日（木）に真駒内駐屯地において、開院を迎えることができました。

これもひとえに、北海道防衛局を始めとする関係各位の皆様のお蔭であると厚く御礼を申し上げます。

昭和30年に豊平駐屯地において開院し、創立60周年の節目に、新たな第一歩を踏み出しました。

当院は、東日本大震災後の教訓から、基本設計の見直しを含めて柔軟に対応して、免震構造、PC構造、鋼板製一体型貯水槽、電気・ガス・水の二重供給を実現して頂きました。

特に、防衛省として初の試みになるPC構造は、強度に優れるとともに北海道のような寒冷地においても工期短縮、大空間の確保等、将来の改修にも柔軟に対応できます。

また、供用受け前に先行して病室のモデルルームを設置し、研修を実施して頂き、病院勤務員の意見も十分に取り入れてもらう事が出来ました。

中央ホール床材は表面を凹凸のあるパーナー仕上げにして、積雪地の特性である雪溜りによる転倒防止にも配慮して頂きました。

このように、災害に強い拠点を造って頂きましたので、今後は、その情熱を診療面でお返しできますよう「活気に溢れ頼りになる病院の創造」に邁進してゆく所存ですので、引続きのご指導、御支援を宜しくお願い致します。

電子カルテ

新病院では電子カルテシステム及び外来案内システムを導入し医療安全の確保、待ち時間の短縮等を図っています。



診察室



外来案内表示

新規導入医療機器



結石破碎装置



アンギオ（血管造影装置）



高性能X線デジタル撮影装置

新病院では結石破碎装置、アンギオ（血管造影装置）、高性能X線デジタル撮影装置等最新の医療機器が導入されています。

防衛施設と周辺地域との調和を図るために

～民生安定施設整備事業の紹介（まちづくり支援事業：防災食育センター）～

今号では、民生安定施設整備事業をご紹介します。

民生安定施設整備事業は、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第8条に基づく施策であり、防衛施設の設置又は運用によりその周辺地域の住民の生活又は事業活動が阻害されると認められる場合において、その障害の緩和に資するための生活環境施設又は事業経営の安定に寄与する施設を地方公共団体が整備するとき、その整備に要する費用の一部を補助するものです。

（民生安定事業の概要については、特別編集号「防衛北海道（平成26年3月発行）」に掲載しています。是非ご覧下さい）

北海道防衛局ホームページ：

http://www.mod.go.jp/rdb/hokkaido/kouhou/kouhou_special_1.pdf



この事業では、公園、消防施設、農業用施設等の各種施設を補助対象施設としています。

本稿では、平成24～26年度に白老町が整備した、防衛補助による北海道で初めての非常時の食糧配給等ができる防災機能を備えた「まちづくり支援事業（防災食育センター）」についてご紹介します。

白老町は、「白老町まちづくり構想」において同町に所在する、北海道でも有数の弾薬を保有する白老弾薬支処への弾薬輸送中の車両事故等による大規模災害が起きた場合、避難所への食料配給の拠点等として当施設の整備を計画したところです。



本センターの外観



1階調理室の様相

施設の概要

構造：RC 2階建て
建築面積：約1,500㎡
面積：約1,720㎡

総事業費：約12億2300万円
補助額：約9億1700万円

本施設は、食料等の備蓄機能、自家発電設備、貯水槽を併せ持ち、災害発生時に停電や断水等が発生した場合においても一定の非常食調理機能を確保できるとともに、平常時には災害を想定した炊き出し訓練など防災に関する体験・交流事業にも活用できることから、町民の安全安心に大きく寄与するものと考えており、本年4月から供用が開始されています。

なお、同施設は平常時には学校給食の提供により、児童生徒への食育と健康増進に活用され、非常時及び平常時における食糧配給拠点として重要な位置付けの施設となっております。

当局では、防衛施設の設置又は運用の障害を緩和するため、今後も防衛施設周辺における生活環境施設や事業経営の安定に寄与する施設に対して助成していきます。

町の担当者の声：

ライフラインが障害を受けた場合にも対応できるよう自家発電設備や受水槽などを完備したこのような施設が整備されたことにより、非常時の備えが更に充実されたことに加え、平常時における学校給食においても、徹底した衛生管理の下、今までにはない献立による給食の提供が可能となり、町民の方々の安全安心と子供たちの健康増進に貢献するものと考えます。

住民の声：

近年は予期しない災害が多く発生している中で、非常時に避難所において温かい食事の提供を受けられることは、万が一、避難所生活となった場合でも非常に心強く感じます。

防衛省所管 補助事業等実務担当者研修会開催



4月16日、千歳市内のホテルにおいて、北海道基地協議会（会長：千歳市長）主催の「平成27年度防衛省所管補助事業等実務担当者研修会」（後援：北海道防衛局、協賛：（一財）防衛施設協会）が開催されました。

当研修会には、当局から企画部長を始め、各担当課長等が講師として参加し、道内49自治体等の実務担当者約230名に対し補助事業の内容などを説明しました。

当日は、研修会に先立ち、主催者である山口千歳市長から、防衛施設の設置・運用により生ずる障害の解消や緩和対策の実施、民生安定の施策を積極的に推進するために、採択事案の拡大、要件の緩和など、引き続き防衛施設関係自治体への理解と支援をお願いしたいと御挨拶があり、当局早坂企画部長から、防衛施設周辺地域の市町村及び住民の方々への御理解と御協力に対し謝意を伝えるとともに、国の財政事情は依然として厳しい状況であるが、各市町村の御要望に対し最大限の努力をするので、防衛施設行政へのより一層の御理解と御協力をお願いしたいと挨拶をしました。

全体研修では、当局北橋会計監査官から会計検査院による会計検査の観点、過去の検査報告事例、検査のポイント等について説明しました。

全体研修終了後の分科会では、民生安定、障害防止・道路、交付金、騒音防止の各班に分かれ、当局担当職員19名が補助事業の内容等について詳細に説明し、活発な意見交換や質疑応答が行われました。



この研修を通じて、自治体等の実務担当者の方々防衛省の補助制度を理解し有効に活用することにより、これまで以上に防衛施設と周辺地域との調和が図られ、より一層、防衛施設の安定的使用に寄与することを期待しております。

平成27年4月1日付幹部異動者から一言

総務部長 和田真佐人／ありえない食堂の思い出

昭和54年9月下旬、初めての北海道。札幌で用事を済ませ、4人でレンタカーを借りて層雲峡、網走刑務所、屈斜路湖、摩周湖をまわり最後の宿泊を予定していた千歳に向かう日勝峠？の手前ですっかり暗くなり、まさに日暮れて道遠し、とりあえず腹ごしらえのため小さな町の小さな食堂に車を止めました。

そこは初老の夫婦が営む食堂で、食事を注文したあと「これから千歳近くまで行きたいけど地図をみるとだいぶ距離がある。近くに旅館はありませんか。」と尋ねたところ「ここにもこの先にも宿はない。夜道の運転は危ないから2階に泊まりなさい。」と言われ、驚きつつも北海道ではこういう隠れ宿もあるのか、悪い夫婦にも見えなかったし長距離のドライブで疲れていたこともあり泊めてもらうことに。食後、寒さに震えつつ満天の星を眺めながら歩いて銭湯に行き、帰ってくると9月というのに大きな鉄製のストーブは赤く燃えており、その周りに座った我々は奥さんが店の機械で作ってくれた生ソフトクリームを食べ、熱いお茶をすすり、北国の生活や熊の話に息を呑み、お返しに我々は住んでいる九州の話をした。翌朝、旅館相当の1泊2食代金を用意したけど夕食と朝食代金以外は受け取ってもらえず、有り難くも不思議な気持ちでこの夫婦に見送られて出発しました。

江戸時代じゃあるまいし、どこの馬の骨ともわからない旅の若者の無事のために寝床を提供し、食事代金しか受け取らなかった夫婦、この食堂はもうないかもしれないけど今でも忘れることのできない思い出です。

千歳防衛事務所長 古川和久

4月1日付けの異動で千歳防衛事務所長を拝命しました古川です。着任以降、桜前線の北上をみますと、北海道は南北だけでなく東西にも長いことを改めて実感しました。

防衛行政に対する御理解と御協力が得られますよう、管内の関係自治体や地域住民等との信頼関係の構築に、より一層努力してまいりたいと考えていますので、よろしくお願いします。



所長 古川 和久



第35代北部方面総監岡部陸将着任



訓示を述べる岡部総監

3月31日付で、第35代北部方面総監として岡部俊哉陸将が着任されました。

岡部総監は、真駒内駐屯地で殉職者慰霊碑に献花した後、札幌駐屯地に移動し、総監部庁舎前において儀仗を受け、着任式に臨まれ、駐屯地体育館において行われた着任式では「歴代総監をはじめ諸先輩方が指導され、心血を注いで築いてこられた歴史と伝統ある北部方面隊は、現在我が国が置かれている安全保障環境下、今まで以上に陸上自衛隊において最も精強・強靱な方面隊でなければならない。」と訓示し、北部方面隊の隊員に対し、「即応」「錬磨」「信頼」の三点を要望されたところです。



練習艦「しまゆき」函館入港

近海練習航海中の練習艦隊第1練習隊所属の練習艦「しまゆき」(3,050トン)が、4月11日(土)から13日(月)の間、函館港港町埠頭に寄港しました。

練習艦隊が函館に寄港するのは平成16年以来11年ぶりであり、函館市港湾部長、日本銀行函館支店長、自衛隊協力団体等に対する特別公開及び2日間の一般公開で1200名を超える函館市民が訪れました。

両日とも天候に恵まれ、一般公開では、海上自衛隊が好きで、一般幹部候補生の受験をしたい。という女子大生が訪れ、「実習幹部の貴重な体験談を聞くことができとても参考になりました。」との声も聞かれる等、一般公開を通じて多くの市民が海上自衛隊に対する理解を深めていました。

第1練習隊司令佐々木1佐は「艦艇公開を通じて海上自衛隊と函館市民との関係を深めることを望みます。

また、滞在中は函館の文化や食を楽しみにしています。」と述べました。「しまゆき」乗員、隊員からは今回の函館寄港により温泉や北海道の大自然、函館の歴史及び食をおおいに満喫したもようでした。

13日(月)朝、練習艦「しまゆき」は澄みきった青空の下、函館市民の見送る中、次の寄港地である大湊へ向け出港しました。

2015 千歳基地航空祭について(おしらせ)

- 1 航空祭開催日時(基準)
平成27年7月19日(日) 0900~1500
- 2 駐車場について
 - (1) 駐車券が必要な駐車場 基地内及び基地東側臨時駐車場(事前申し込みにより駐車券を発行します。)
 - (2) 駐車券が不要な臨時駐車場 キリン臨時駐車場
 - (3) アウトレットモール・レフ駐車場やその他商業施設の駐車場は、航空祭用の臨時駐車場に指定していませんので駐車は出来ません。
- 3 シャトルバスについて
キリンビール千歳工場及び千歳基地東側臨時バス停(JR南千歳駅下車、07:00始発)より、千歳基地内までシャトルバス(有料)を運行します。JR千歳駅からは、シャトルバスの運行はありませんので、ご注意ください。
- 4 交通規制について
航空祭当日は、千歳基地に向かう道路の一部で交通規制が実施されますので、誘導員の指示に従ってください。

- 5 駐車券申し込み要領について

連絡先:千歳基地広報室
TEL 0123-23-3101(内線3901)
詳しくはホームページ>>> <http://www.mod.go.jp/asdf/chitose/> を検索

地本広場

地方協力本部の活動日記

自衛隊札幌地方協力本部

平成27年5月1日、組織改編により広報及び募集機能を強化

自衛隊札幌地方協力本部（本部長 1等陸佐 岡本 浩）は、将来を見据えた地本業務遂行の素地を確立するため、一般広報を専属的に担任する組織として、新たに「**広報企画室**」を設立します。また、札幌市への道内人口流入に伴う一極集中化を見据え、従来の東部地区隊（東区・白石区・厚別区担当）、西部地区隊及び南部地区隊の3個地区隊から、**北部地区隊**（中央区・北区・東区・西区・手稲区担当）並びに**南部地区隊**（白石区・厚別区・豊平区・清田区・南区担当）の2個地区隊に統廃合して広報官の集中運用を図ります。

新しくなった札幌地本を今後ともよろしくお祈りします。



自衛隊函館地方協力本部

E-mail : recruit1-hakodate@pco.mod.go.jp

平成27年度自衛官募集広告作戦展開!

自衛隊函館地方協力本部（本部長 1等海佐 木下 章）は、平成27年度の自衛官募集重点施策として、管内の主要地域である函館市及び近郊をエリアとするケーブルテレビを利用して自衛官募集広告の放映を開始しました。この広告は24時間放映されるもので昨年試行的に実施したところ採用試験時のアンケート結果にも効果が表れていたことから募集対象者の獲得に一定の効果が見込まれると判断し通年で実施することとしました。また、現在行っているバス停告も27年度からは4カ所から19カ所に増大し、特に高校生等が乗降する箇所を重点に増加した。これにより多くの方がこの広告を目にすることで募集対象者の獲得を図るとともに部外広報と併せ様々なイベントに参加し募集目標の達成に向け27年度のスタートを切りました。



24時間放映で募集 対象者を一人でも多く獲得



【駅前や高校前のバス停に募集案内広告を展開!】

自衛隊帯広地方協力本部

平成27年度
予備自衛官補採用試験実施



緊張感あふれる試験会場

自衛隊帯広地方協力本部（本部長 1等陸佐 小橋 史行）は、4月11日（土）、12日（日）、帯広・美幌・釧路の各駐屯地において、平成27年度第1回目の予備自衛官補の採用試験を行いました。各試験会場には、一般公募40名、技能公募2名の計42名が予備自衛官補として採用されることを目指し、筆記試験、口述試験等に真剣な面持ちで挑んでいました。

受験者は、「是非、予備自衛官補になって色々挑戦したいです。」などと真剣に答えていました。

帯広地本は、一人でも多くの受験者が予備自衛官補として採用されることを期待するとともに、これから実施される各種採用試験に向け更なる募集広報に努めていきます。

平成27年度 自衛官募集

| 募集種目 | 応募資格 | 受付期間 | 試験期日 | 合格発表 |
|----------------------------|--------------------|--|--|--|
| 航空学生 パイロットへの夢を実現する一番の近道 | 高卒（見込含）21歳未満の者 | 8月1日（土）～9月8日（火） | 1次 9月23日（水） 2次 10月17日（土）～22日（木） 3次 11月14日（土） ～12月17日（木） | 1次 10月9日（金） 2次（海）11月11日（水） （空）11月6日（金） 最終 28年1月25日（月） |
| 一般曹候補生 部隊の中核となる自衛官を目指す | 18歳以上27歳未満の者 | 8月1日（土）～9月8日（火） | 1次：9月18日（金）・19日（土） 2次：10月8日（木）～14日（水） | 1次：10月2日（金） 最終：11月13日（金） |
| 自衛官候補生 技術と体力を一心に磨く | 男子 18歳以上27歳未満の者 | 年間を通じ受付を行っています。詳しくは、最寄りの自衛隊地方協力本部にお問い合わせ下さい。 | | |
| | | 女子 | 8月1日（土）～9月8日（火） | 9月25日（金）～29日（火） |

◆他の種目や詳しい内容は最寄りの自衛隊地方協力本部へお問い合わせ下さい。



札幌地方協力本部
011(631)5472



函館地方協力本部
0138(53)6241



旭川地方協力本部
0166(51)6060



帯広地方協力本部
0155(23)5882



自衛官募集ホームページ
JAPAN SELF DEFENSE FORCES
http://www.mod.go.jp/gsdff/jieikanbosyu/

自衛官募集

検索



自衛官募集携帯サイト

防衛施設歴史散歩 名寄駐屯地資料館を巡る

陸上自衛隊名寄駐屯地にある史料館をご紹介します。

自衛隊駐屯地で最も北にある史料館で有事の際、北で戦って勝とうということで第8代駐屯地司令柏木武典1佐が「北勝館」と命名し、昭和41年10月に開館されました。木造1階建て、郷土の入植から今日まで、そして旧陸海軍の戦跡を貴重な資料と写真で紹介するとともに、諸先輩が築いた駐屯地の歴史や国際貢献活動、第1次隊として派遣したイラク復興支援群のコーナーなどが展示されており、平成15年（駐屯地創立50周年）に全面改装されました。

旧軍・自衛隊コーナーに分かれ、歴史の移り変わりが分かりやすく展示しており、地元有志の方々からの寄贈による軍服や銃器類、勲章類が数多くあります。中でも地元アイヌ語伝承者で日露戦争の英雄、北風磯吉翁の記録は珍しいです。小さな史料館ですが是非一度来館してご覧下さい。

開館時間は、電話連絡により平日08:00~17:00まで。土・日曜日、祝祭日については要相談。

連絡先:陸上自衛隊名寄駐屯地広報班 01654-3-2137(内線203)



館内(自衛隊コーナー)



館内(旧軍コーナー)

防衛施設所在の首長さんからのメッセージ



名寄市長 加藤剛士

名寄市は、天塩川と名寄川の恵み受け、豊かな自然に溢れた道北地域の中核となる田園都市です。作付面積日本一のもち米や道内有数の収穫量を誇るグリーンアスパラガスなど農業を基幹産業としながら、医療・交通・商業などの都市機能も備えています。平成18年3月に旧風連町と旧名寄市が合併したことに伴い新しい名寄市として誕生し、今年は合併10周年を迎えます。

夏には500万本以上のひまわりが市内各所で咲き誇り、冬は雪質日本一の「ピヤシリスキー場」や「カーリングホール」など、寒さを逆手に、冬の素晴らしさを体感できる魅力あるまちづくりに取り組んでいます。また、保健・医療・福祉の人材を育てる名寄市立大学、圏域の中核となる名寄市立総合病院

を備え、今後を見据える地方創生にも取り組みを進めています。

今年で62周年を迎える名寄駐屯地は、我が国の北方防衛の重要拠点として、また国内でも精強部隊として基盤的な防衛体制の整備がされてきたところです。近年では東日本大震災への第一陣として最大規模となる災害派遣を行い、また、イラク人道復興支援活動をはじめとして、南スーダンへの隊員派遣や国際緊急援助活動などの国際貢献も行い、これらの幅広い活動は我々市民にとっての誇りであり、その重要性が広く認識されております。

特に今年は市民の長年の夢であり本市の文化の拠点となる文化センター大ホール「EN-RAY」が5月9日にオープンし、名寄駐屯地音楽隊による「春のコンサート」をはじめ、第2師団の第2音楽隊による演奏会も予定されているなど、地域との絆がより一層深まることが期待されます。

名寄駐屯地は地域の振興と活性化に欠かせぬ存在でありますので、本市と名寄駐屯地が共に発展し続けられるよう取り組みを進めてまいりたいと考えております。



EN-RAY(文化センター大ホール)

女性職員からの随想

今年は先の大戦から70年の節目の年です。日本では終戦の日といえば8月15日ですが、欧州ではドイツのベルリンで降伏文書が調印された5月8日、ロシアでは時差の関係で5月9日になります。ロシアではこの日を対独戦勝記念日として、東はウラジオストクから西のカリーニングラードまで、全国20数箇所の都市で毎年盛大な軍事パレードが行われます。ということで、5月の連休にモスクワとボルゴグラード（旧スターリングラード）に行って参りました。

モスクワでは中心部の赤の広場でパレードが実施されますが、数キロ離れた駐屯地から市内随一の目抜き通りを通過して、戦車を含む数百両の車両が移動し、その上空を約150機の航空機が飛行する様子は圧巻です。札幌で例えると、大通公園でパレードを実施するために、真駒内駐屯地から石山通りを通過して車両が移動するようなものです。沿道の人たちは、写真や動画を撮ったり、兵士に歓声を送ったりします。

また、ロシアでは祖国のために戦った兵士を「英雄」と称え尊敬しています。当日は、若い人々が、多くの勲章を佩用した制服姿の退役軍人にカーネーションを捧げ、当時の話を聞くのが当たり前前の光景になっています。ロシアは歴史、文化、伝統を大切にしており、今の日本が忘れていたものを思い出すことができます。

モスクワ郊外にあるクピンカ戦車博物館（左から旧ソ連、独、日本）



平成27年度 国家公務員採用試験の日程

※防衛省において勤務する職員（事務官等）の採用試験です。

| 試験名 | | 受付期間 (インターネット申込み) | 第1次試験 | 第2次試験 | 最終合格発表 |
|---------------|-----------------|----------------------|--------|-------------------|----------|
| 国家公務員 採用試験 | 一般職試験 高卒程度試験 | 6/22(月)~7/1(水) | 9/6(日) | 10/14(水)~10/23(金) | 11/17(火) |

平成27年度 防衛省一般職（大卒程度）業務説明会

国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験）1次試験受験者を対象とした業務説明会を実施致します。説明会は今年度採用予定機関の「北海道防衛局」「陸上自衛隊」合同開催となります。

| 日時 | 場所 | 申込方法 |
|--|---------------------|--------------------------|
| 平成27年6月30日（2回実施） ① 10:00~11:30 ② 13:30~15:00 | 札幌第3合同庁舎 1階共用会議室 | 防衛省ホームページから お申し込み下さい。 |

※採用試験に関する情報は、人事院及び防衛省ホームページをご覧ください。

平成27年

入場無料

新ひだか町公民館
(2階大集会室)

6月29日(月)

開場 17:30

開演 18:00



第30回 防衛問題セミナー

いざという
時のために

～地域の
危機管理と
自衛隊の
災害派遣～



講演1: 「国民保護と防災」

消防庁国民保護・防災部防災課国民保護運用室長

くわはた

桑畑

ひでき

英紀



講演2: 「自衛隊の災害派遣活動と静内駐屯地の役割」

陸上自衛隊第7高射特科連隊長兼静内駐屯地司令

かんだ

神田

けん

謙

1等陸佐



- ◆無料でご入場いただけます。事前のお申し込みは必要ありません。◆終演時刻は20:00頃を予定しています。
- ◆駐車場には限りがありますので(約100台収容可能)、なるべく公共交通機関などをご利用ください。
- ◆講師が変更となる場合があります。

主催: 防衛省 北海道防衛局 後援: 新ひだか町



-お問合せ先-

北海道防衛局 企画部 地方調整課 地方協力確保室

札幌市中央区大通西12丁目 札幌第3合同庁舎 TEL 011-272-7571

<http://www.mod.go.jp/rdb/hokkaido/oshirase/boueiseminar/boueiseminar.htm>

